市民との協働

~市民との協力でまちづくりを進めます~

協働とは、市民の皆さんと市が、共通の課題 の解決や目標の達成に向けて、それぞれの役割 と責務を持って、協力し行動することをいいま す。協働には▶共催▶事業協力・協定▶補助・助 成▶委託一など、さまざまな形があります。

市では、事業の目的や内容に応じた協働によ り、各種事業に取り組んでいます。

事例① ワーク・ライフ・バランス セミナー開催(事業協力:一般社団 法人花巻青年会議所)

セミナー開催に当たり、企画段 階から市と協力してテーマや講

師の選定を行いました (令和元年度、3~6 年度)。本年度は10月 23日に開催予定です。



事例② 産前産後ケアハウスまん まるぽっと(委託: NPO法人まん まるママいわて)

事業委託により、妊娠・出産に 関する相談支援や、退院直後の母 子に対する心身のケアなどのさま ざまなサービスを提供しています (平成29年度~)。

市民団体等活動支援事業補助金

市では、市民団体などが営利を目的としない新 たな事業を実施する場合に支援しています。

■補助金額

対象経費の3分の2(上限30万円) ※詳しくは市ホームページをご覧ください



事例③ 地域づくりサポート業務 (委託: N P O 法人花巻市民活動支 援センター)

自主的な地域づくり活動の推進 や地域課題解決のため、地域づく りを担う人材の育成支援などを実 施。令和6年度は、大瀬川地区で の夏祭りの企画や運営のサポート を行いました。

広聴

~市政への意見をお聴きします~

市では「市長へのはがき |や「市長へのメール |などで、随時、市政への意見を受け付けています。 市政運営に関する建設的なご意見をお寄せください。

■市長へのはがき

専用のはがきなどに意見を記入し、郵便ポストま たは投書箱に投函してください(専用のはがきの場 合は切手不要)。

【専用のはがきの配架場所】

市役所本庁(本館·新館)、各総合支所、花巻保健 センター、各図書館、各振興センター、まなび学園、 石鳥谷生涯学習会館、交流会館、なはんプラザ、市 内の各郵便局

【投書箱の設置場所】

市役所本庁(本館)、各総合支所



■市長へのメール

市ホームページの専用フォームに意見などを入力 し、メールを送信してください。専用フォームは、 「暮らし・行政」ページの「市長室」から「市長へのメー ル」を選択すると開きます。

市長へのはがきやメールには、住所、氏名(フル ネーム)、電話番号、メールアドレス(市長へのメー ルの場合)が書かれている場合に、回答を送付して います。ただし、次のものには回答しません。

▶公序良俗および良識に反するもの▶特定の個 人や団体または本市を侮辱または誹謗中傷する もの▶営利目的の宣伝、政治・宗教活動やこれ に類するもの▶不当要求に当たるもの▶隣家と のトラブルなど、民事に関するもの▶内容の意 味や意図が不明のもの▶同一の方や同一の家 族、団体などから、同一の趣旨内容で繰り返し 投稿されたもの▶単なる個人の感情の表明であ るもの▶その他、単なる質問や建 設的な意見・提言ではないもの

次の方法でも皆さんの意見をお聴きしています

■市長との対話

市長が毎月(議会定例会の開催される6月、9月、 12月、3月を除く)各地域の皆さんとまちづくりに ついて対話します。開催日は広報はなまきなどで順 次お知らせしています(予約制)。

■まちづくり懇談会

市内の公共的団体を対象に、まちづくりへの意見 や課題などについて懇談します。

■市政懇談会

コミュニティ地区を単位に、市長をはじめ市の職 員が伺い、市民の皆さんと懇談します。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

■要望・陳情の受付

市民の皆さんや各種団体から市政への要望や陳情 を受け付けています。

※市長との対話と市政懇談会の11月の開催予定は、18 ページに掲載しています

市民参画

~計画などへの意見表明の機会を保障します[。]

市民参画とは、市民の皆さんが主体的にまちづ くりに参加し、その意思決定に関わることをいい ます。市では、花巻市市民参画条例に基づき、ま **ちづくりに関する重要な計画の策定・変更などに** 当たって市民の皆さんが意見表明できる機会を 保障する仕組みを定めています。

市民参画を実施する際には、事前に広報はなま きや市ホームページでお知らせしますので、皆さ んの積極的な参画をお願いします。

■市民参画の対象となる主なもの

まちづくりに関する重要な計画や条例などが市 民参画の対象です。▶市の基本構想、基本計画(総 合計画など)▶市政に関する基本方針を定める条 例(男女共同参画推進条例など)▶市民生活に重大 な影響を及ぼす制度(情報公開制度など)―などが あります。

ただし、緊急に実施しなければならないものな どは、市民参画の対象としないことがあります。

■市民参画の流れ

市民参画を行う計画などに応じて、どの時期にど のような市民参画を行えばより効果的なのかを検討 することも重要です。市では、それぞれ適切な時期 に、▶市民参画の実施予定の公表▶市民参画の実施 ▶実施結果の公表▶評価一を行い、より良い市民参 画の仕組みとなるよう取り組みを進めています。

合わせ】 地域づくり課(141

協ちづ づく市 くりで 0 りのは ち基基 づ本本市 条的民 例なの 皆 ル 進 さ 基 8 ルん をが 7 () 主 定 て、め 市民 市 な つ 巻た 画市ま とまち

市

民

参

画

協

ま

h

な

0

意見

を持

5

7



市民参画のイメージ

市民

市が選定した二つ以上の 市民参画の手法を通じて、 意見を表明します。

▶ 意向調査(市民アンケート など)▶パブリックコメント (計画素案などを公表し市民 の皆さんに意見を求め、こ れを考慮して意思決定する こと)▶意見交換会▶ワーク ショップ(市民が主体性を 持って研究・議論すること)▶ 審議会その他の付属機関にお ける委員の公募▶その他適切 と判断される方法

市民主体のまちづくり

市民参画実施予定の公表・実施

意見を提出

市民参画結果の公表

まちづくりに関する重 要な計画・条例などの策 定・変更などに当たり、 市民参画を計画します。

市

市民参画の計画・ 結果が適切か評価

外部評価 (市民参画・協働推進委員会)

内部評価 (市職員チーム)

1 2025(R7).10.15